

# 「基本対策しつかりと」

愛知県 経営者協会 サイバー対策セミナー開く

愛知県経営者協会（愛経協）はこのほど、サイバーセキュリティをテーマにした会員限定のセミナーを名古屋商工会議所ビルで開いた。経営者や情報管理の実務担当者らが参加した。

ITを活用した業務効率化や、テレワーク、ウェブ会議が広がったことで、デジタル情報端末を利用する機会が大幅に増えた。一方で、サイバー攻撃による乗取りやウイルスなどによる被害も増大している。その影響は1企業に収まらず、サプライチェーン全体にまで及ぶケースもある。

愛経協は、企業の規模や業種を問わず日常的に起

り得るサイバー攻撃についての対策セミナーを初めて企画した。

講師は、DX（デジタルトランスフォーメーション）ビジネスソリューション事業など手掛けるグローバルビジネスソリューションズ



会員向けに初めて企画した

（本社岡崎市）の白岡健社長。白岡氏は「組織的、人的、技術的、物理的な四つの基本対策をしつかりすることで、ある程度の被害は防ぐことができる。サイバー攻撃は会社そのものを狙ってくる。企業存続に関わる問題は、経営者が組織として対応すべき課題だ。担当部門任せにはいけない」と、必要な対策などについて説明した。